

解答プリント「中学社会・歴史的分野」

■補充プリント

単元:11 第一次世界大戦と日本

【評価の観点】 ㉞：思考・判断・表現 ㉟：技能 ㊦：知識・理解

解答例	解説
<p>㉞ ① 第一次世界大戦</p> <p>㉟ ② ロシア革命</p> <p>㉟ ③ 政党内閣</p> <p>㉟ ④ 三・一</p> <p>㉟ ⑤ 五・四</p> <p>㉟ ⑥ ワイマール憲法</p> <p>㉟ ⑦ 国際連盟</p> <p>㉟ ⑧ 普通選挙法</p>	<p>㉞ ① 第一次世界大戦は、植民地をめぐる帝国主義国間の争い、特にイギリスとドイツの対立が原因となって起こった。</p> <p>㉟ ② Aはイギリスと1907年に英露協商を結んでロシアである。</p> <p>㉟ ③ 原内閣は、陸海軍大臣と外務大臣以外は立憲政友会員で組閣した。</p> <p>㉟ ④ 三・一運動は、日本からの独立を目指したものである。</p> <p>㉟ ⑤ 五・四運動は帝国主義反対と軍閥打倒を求めて、中国全土に広まった。</p> <p>㉟ ⑥ ドイツ共和国憲法である。</p> <p>㉟ ⑦ アメリカ合衆国は、議会の反対で国際連盟に加盟していない。</p> <p>㉟ ⑧ 満25歳以上の男子すべてに選挙権が与えられた。</p>
<p>㉞ (1) レーニン</p> <p>㉟ (2) 米騒動</p> <p>㉟ (3) 五・四運動</p> <p>㉟ (4) 平塚雷鳥</p>	<p>㉞ (1) レーニンは臨時政府を倒した後、世界で最初の社会主義政府（ソビエト政府）をつくった。</p> <p>㉟ (2) 米騒動は、ロシア革命に対する干渉戦争であるシベリア出兵を見こした商人が、米の買いしめを行い、米価が高騰したことが原因で起こった。</p> <p>㉟ (3) 五・四運動は、北京の学生のベルサイユ条約反対の集会在きっかけとなった。</p> <p>㉟ (4) 平塚雷鳥は1911年に青鞞社、1920年に新婦人協会を設立して女性解放運動を進めた。</p>
<p>㊦ (1) サラエボ</p> <p>㊦ (2) ソ連（ソビエト連邦）</p> <p>㊦ (3) ワシントン会議</p> <p>㊦ (4) 二十一か条の要求</p> <p>㊦ (5) 全国水平社</p>	<p>㊦ (1) サラエボは、現在のボスニア・ヘルツェゴビの首都である。</p> <p>㊦ (2) ソ連は、最初はロシア・ウクライナなど4つのソビエト共和国で始まり、最終的には15の共和国で構成された。</p> <p>㊦ (3) ワシントン会議では四か国条約、海軍軍縮条約、九か国条約が結ばれた。</p> <p>㊦ (4) 日本が軍事力背景として中国に出した二十一か条の要求のほとんどを、中国政府が受け入れたことから、中国の人々の間で激しい排日運動が起こった。</p> <p>㊦ (5) 被差別部落の人々は社会的・経済的に差別を受けていた。</p>